

### 南部地域のまちづくりを問う

自由民主党議員団 ひぐち 和正



ここ数年、南部地域の施設整備が進んでいる。①スポーツ施設を有効活用するためには、地域のスポーツ団体や子ども育成団体など利用者の声を聴く必要がある。どのような意見を吸い上げ、使い勝手の良い施設運営に結びつけるのか。②施設の整備とともに子どもの健全育成を支える担手の確保が急務である。人材育成について今後どう取り組むのか。③LEDの設置など、環境やランニングコストに配慮した施設の整備を進めるべきと考えるが、見解は。④学校再編等に伴い、南部すこやか福祉センター、新山小学校は今後の利活用の検討が必要になる。早期に検討を行い、改定する10か年計画に活用方法を明記しては。

**区長** ①町会・自治会や子ども育成団体、商店会などの要望を教室事業等に取り入れ、地域に根差した施設にしていく。②地域の人材育成の視点を持って子育て支援事業を進めるなど、担い手としての関心を高めるよう働きかけたい。③南部すこやか福祉センター、南中野区民活動センターとともにLED照明、省エネルギー対応の換気装置、太陽光発電を設置予定である。④全区的な需要や地域ニーズを勘案して活用を検討したい。安心して子育てができる環境の構築を



### 寡婦(夫)控除のみなし適用を実施せよ

無所属 むとう 有子



ひとり親世帯の子どもの2人に1人が貧困だ。23区中すでに11区が、保育料や区営住宅の使用料等に婚姻歴のないひとり親家庭に対する寡婦(夫)控除のみなし適用を実施している。実施すべきでは。④区が主体となり、乳幼児期の保育や地域の子育て支援の拡充を図るとしている。①今後の保育需要を見極めて保育施設を整備する必要があるが、27年度の具体的な見直しは。②保育は量の拡充だけでなく質の向上も求められるが、どのように取り組むのか。③区内では、新制度へ移行する私立幼稚園は今のところ無いと聞く。幼児教育の充実のため、移行の有無に関わらず私立幼稚園への支援が必要と考えるが、区の見解は。

**区長** ①認可保育所5施設と小規模保育事業2施設を新たに誘致する予定である。今後の施設整備も着実に進められると考える。②運営に関する指導監督やさまざまな研修を通じ、保育所等の質の向上に努める。③入園料補助や預かり保育の充実など、幼稚園に対する支援を強化する。

### 高齢者に優しい認知症施策の整った中野区を目指せ

無所属 近藤 さえ子



認知症コーディネーターは、介護事業者等からの相談業務や認知症疾患医療センターとの連絡調整など、認知症の早期発見・早期治療に欠かせない役割をもつが、中野区では兼務職員が1人、本庁舎に配置されているだけである。同様の体制で事業を行っている杉並区・新宿区に比べ少ない。①このように手薄な体制で、認知症の早期発見・早期治療

は可能なのか。②区内の南北に位置するすこやか福祉センターにも、認知症コーディネーター等を配置すべきでは。③区の認知症コーディネーターは、すこやか福祉センター等の困難事例への初期集中支援を中心に活動しており、十分に対応できている。④後期高齢者人口の拡大に伴い、人員体制や配置について適切に対応していきたい。

### 全施設更新経費2641億円 年66億円を圧縮せよ

無所属 林 まさみ



生産年齢人口の減少により歳入の減少が予想される中、区には総合的施設の在り方の共通認識がなく、すこやか福祉センター事業等、将来的な見直しもまままま施設拡大へと推進してきた。建設費用は30億円程度とすると、中野中学校を43億円超で建設するなど、公共施設に対する総合的管理が全くされていない。中野区施設白書には、全ての施設等を維持すると、40年間

に渡って年平均66億円もの更新経費が必要とあった。更新経費を圧縮するため、公共施設の数や延床面積の数量に関する数値目標を立てた公共施設等総合管理計画を早急に策定し、10か年計画の重点プロジェクトに位置付け、整合性を図るべきでは。

### さまざまな手法を用いた認可保育所の定員確保を

無所属 石坂 わたる



認可保育所を増やすことが必要だが、予算がついても新規開設が進んでいない。その反省を踏まえ、認証保育所の認可化はどう行うのか。

**区長** 認可基準を満たすために必要な施設整備補助や手続きの情報提供を行う。**性的マイノリティの相談強化と抱えている課題を把握せよ** 南部にできる障がい児通所支援施設でも障がい児などの専門の巡回訪問を行っている。④保育園等への巡回訪問事業を行う考えである。

### 一時保育の拡充を図れ

無所属 小宮山 たかし



子どものいない街に未来はない。区はこれまで少子化の到来を見越した各種計画の策定をしてきた。しかし、実際は区の乳幼児人口は過去8年連続して増加しており、ひずみが生じている。中野区の一時的保育は、幼稚園の長期休暇と重なる時期などになるとなかなか予約がとれない、との声もあがっており、適切な施設の配置や新たな施設の増設によって、一時保育の拡充を

図ってはどうか。**区長** 区では「中野区子ども子育て支援事業計画」において、ライフスタイルに応じた多様なニーズに対応していくため、一時保育などの子育てサービスの推進を図ることとしている。この計画の需要見込みと確保方策の考えに基づき、平成27年度に拡充を予定している。

### 中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、ジェイコム中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

### 中野区議会定例会(一般質問)をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。中野区議会ホームページURL <http://kugikai-nakano.jp/>

### 「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設などでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局 (電話3228-5585)

### 鷺宮すこやか福祉センター開所式



平成27年2月25日に、鷺宮すこやか福祉センター開所式が執り行われました。伊東しんじ議長が出席し、区議会代表として挨拶を行いました。